

児童虐待から考える ～社会は家族に何を強いてきたか

12月7日(土) 14:00～16:00

講師 杉山 春 さん (ルポライター)



designed by freepik.com

会場 男女平等推進センター

保育 先着10名

定員 先着50名

参加費 無料

主催◎かつしか女性会議 共催◎葛飾区男女平等推進センター



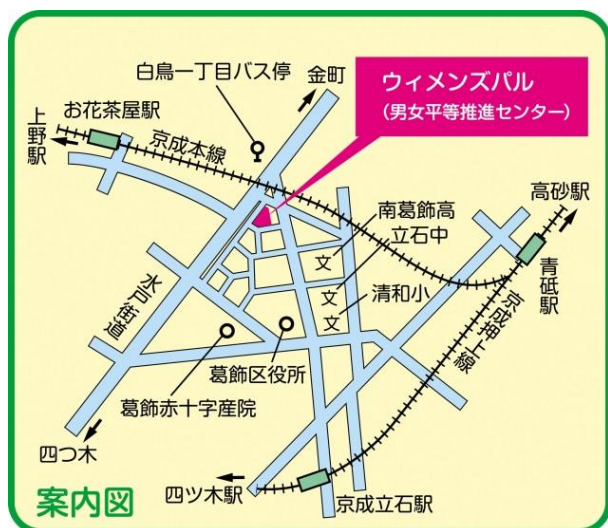
取材から見えてきた虐待の事例とその背景を知り、日本の家族や女性たちに求められてきたことを明らかにします。

これからの社会の在り方と、私たちにできることは何かを考えましょう。

講師 杉山 春 さん (ルポライター)

東京生まれ。ルポライター。児童虐待、家族問題、ひきこもり、自死などについて取材してきた。著書に『満州女塾』（新潮社）『ネグレクト 真奈ちゃんは何で死んだか』（小学館文庫 小学館ノンフィクション大賞受賞）『移民環流』（新潮社）『ルポ虐待：大阪二児置き去り死事件』（ちくま新書）、『家族幻想 ひきこもりから問う』（ちくま新書）『自死は、向き合える』（岩波ブックレット）『児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか』（朝日新聞出版）など。

公営団地内で子どもや母親の居場所を仲間と運営している。



申込方法

11月7日（木）午前9時より
電話または電子申請にて受付開始。先着順
☎電話 **03-5698-2211**
☎電子申請 葛飾区ホームページ

<http://www.city.katsushika.lg.jp/>

→オンラインサービス→電子申請→講座・催し物・
検診など申込み→「児童虐待から考える～社会は家族に
何を強いてきたか」の申請はこちら→電子申請画面入力

会場・申し込み・問い合わせ先

葛飾区立石 5-27-1 男女平等推進センター

Tel.03-5698-2211